

議題2 第3期国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期特定健康診査等実施計画の策定について

1 現状

健康寿命の延伸・健康格差の縮小、医療費の適正化のため、国民健康保険被保険者の生活の資（QOL）の維持向上を目指し、平成30年度から令和5年度までの6年計画で「寝屋川市第2期国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第3期特定健康診査等実施計画」を策定し、各事業の具体的な指標と数値目標を設定している。

最終年度にあたる令和5年度に次期計画「寝屋川市第3期国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期特定健康診査等実施計画」の策定を予定しており、次期計画は令和6年度から令和11年度までの6年計画を予定している。

2 課題

課題1．総医療費に占める人工透析医療費割合が高いこと

課題2．メタボリックシンドローム該当者や予備軍が多いこと

課題3．生活習慣病の重症化による虚血性心疾患や脳血管疾患の発症リスクが高いこと

課題4．40～50代の受診者が少なく、全年齢層で連続した受診者が少ないこと

3 市の対策案

対策1．特定健診受診者を増やす取り組み

対策2．特定保健指導利用者を増やす取り組み

対策3．市・かかりつけ医・専門医の連携強化

対策4．庁内関係機関との連携の強化

現計画の課題に対する対策を継続し実施しているところだが、中間評価の結果も踏まえ、次期計画に向け現状を分析し、課題の整理を行い、改めて目標設定を行うことで今後の対策案を講じる。